

2019年6月4日

## エネルギー政策に関する、政党への要望書

eシフト（脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会）  
原発事故被害者の救済を求める全国運動

私たちは、福島第一原発事故を契機に、脱原発と自然エネルギーを中心とした持続可能なエネルギー政策を実現させることを決意した団体・個人の集まりです。

2019年夏の国政選挙および今後の環境・エネルギー政策において、下記を掲げ、推進いただきたく、要望いたします。

### 要望事項

- (1) 原発を停止し、再稼働はしない。新增設計画および次世代炉の開発も中止する。
- (2) 系統運用ルールなどの問題を解決し、遅くとも2050年までに電源では再生可能エネルギー(\*)100%を目指す。  
\*環境・社会影響に配慮し持続可能な形で
- (3) パリ協定の「1.5℃目標」に整合するよう、石炭火力発電は2030年までに閉鎖、新設・リプレイスは認めない。
- (4) 避難者もふくむ原発事故被害者の生活再建の施策を具体化する。

.....  
(eシフト 参加団体) 国際環境 NGO FoE Japan、原子力資料情報室 (CNIC)、気候ネットワーク、環境エネルギー政策研究所 (ISEP)、原水爆禁止日本国民会議 (原水禁)、高木仁三郎市民科学基金、市民電力連絡会、福島老朽原発を考える会(フクロウの会)、グリーンピース・ジャパン、ASEED JAPAN、ふえみん婦人民主クラブ、ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン、ナマケモノ倶楽部、ピースボート、WWF ジャパン (公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン)、日本環境法律家連盟 (JELF)、  
「環境・持続社会」研究センター (JACSES)、環境市民、350.org Japan、公害地球環境問題懇談会 (JNEP)、大磯エネシフト、環境まちづくり NPO 元気力発電所、地球救出アクション 97、経産省前テントひろば、水源開発問題全国連絡会 (水源連)、グリーン・アクション、市民科学研究室、東京・生活者ネットワーク、メコン・ウォッチ、環境文明 21、地球環境と大気汚染を考える全国市民会議 (CASA)、日本ソーラーエネルギー教育協会、R 水素ネットワーク、THE ATOMIC CAFÉ、No Nukes More Hearts、環境まちづくり NPO エコメッセ、福島原発事故緊急会議、川崎フューチャー・ネットワーク、地球の子ども新聞、アジア太平洋資料センター (PARC)、東アジア環境情報発信所、足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ、足元から地球温暖化を考える市民ネットたてばやし、さよなら原発・神奈川、プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川、特定非営利活動法人 APLA、NO NUKES! 野に行く会、サステナ (マエキタミヤコ)、原発廃炉で未来をひらこう会、持続可能な地域交通を考える会 (SLTc)